

試走報告

日時

2017/09/02 05:00 ~ 2017/09/03 21:00

担当

本郷

通過時刻

| | | |
|-------|-------|------|
| START | 05:00 | 町田 |
| PC1 | 06:59 | 鎌倉 |
| PC2 | 12:29 | 伊豆 |
| PC3 | 14:43 | 富士川 |
| PC4 | 20:05 | 韮崎 |
| PC5 | 01:09 | 諏訪 |
| PC6 | 04:53 | 双葉 |
| PC7 | 08:47 | 芝川 |
| PC8 | 12:58 | 富士吉田 |
| GOAL | 17:58 | 町田 |

でした。プランニングの参考にしてください。

START - PC1

雨のスタートとなった。PC1までの中ほどで、明るくなってきた。遠くの台風のおかげか、気持ち追い風気味。

小動からPC1までは、交通量もあり、道幅も広くないので、注意して走行のこと。海には台風のうねりに期待するサーファー。

PC1 - PC2

折り返して、R134 - R135 - R136 で、PC2となる。伊豆半島に入ると、交通量も増加し、道幅も十分とは言えないので、注意のこと。初島はきれいに見えていた。大島はほとんどが雲に覆われていて、南西の海岸だけが見えていた。やがて雨がやみ、晴れて日差しが差してきたので、熱海で雨具の撤収とチェーンへの注油。登りトンネルのため、アカオホテルのルートで迂回のこと。このルートは景色もよいはず。試走の日は、PC2のローソンが改装のためお休みだったため400m先のセブンイレブンで代用。トイレなどはきれいでしたが、イートインなし。

PC2 - PC3

この区間はおおむね平坦。単調なので、注意が散漫にならないようにしたい。富士市にはいると交通量が増加し、渋滞も見られるので、車に十分注意。

PC3 - PC4

前半は、富士川に沿って北上し、アップダウンを伴う身延区間。緑が目優しい。身延駅周辺の(ナンチャッテ)なまこ壁を後にすれば、前半終了。

後半は、道幅のわりには交通量があるので、緊張します。このあたりで、暗くなってくるはず。甲西道路でパンクしました。この道は、自動車の事故が多いようです。異物によるパンクと思います。いつもなら、追い風区間ですが、台風の影響か、あまり風はありませんでした。PC は集落のはずれなので静かです。

PC4 - PC5

富士見を超えて諏訪盆地へ。長いのぼりに備えます。蔦木の道の駅あたりから、向かい風で冷えました。ウインドブレーカでしのぎます。

茅野を過ぎたところにガス欠、気力が失せて速度が上がりません。少し着込んで冷えないようにしましたが、PCまでもたず、コンビニに吸い込まれました。

PC5 - PC6

諏訪湖で、しっかり燃料補給して、出発です。富士見が冷えるので、お休みはそれを過ぎてからにしたかった。ちなみに、茅野 12°C 富士見 13°C でした。七里岩ラインに入ると、長い下りが続きます。意識が

保てなくなるので、ときどき休憩。

横になりたい気持ちヤマヤマなれど、事故と勘違いされるといけないので、座して休憩。

空が白むころに PC 着。

PC6 - PC7

ほぼ、日の出頃に双葉の PC を後にします。富士がほんのりピンクに染まっていました。進むにつれ、手前の山にさえぎられて、富士とはお別れです。

身延のアップダウンをこなせば、芝川の PC です

PC7 - PC8

とっておきのきつ〜い区間です。残暑にそなえて、重いですが、水は十分持ちましょう。のぼりは、R139 に入っても続き、下りにはいると本栖も近い。R139 の登りで大荷物サイクリストに会いました。大学生男子だろうと思っていたら、若い女性でびっくり。

本栖へ向かって下る頃、対向車線にゼッケンプレートを付けた大勢のサイクリスト。後でわかったことだが、「富士山ロングライド」だったよう。

このコース、本栖湖、精進湖は近くまで行きますが、寄りません。余裕のある方は回ってくると、富士五湖制覇になります。私には、そんな余裕はありませんでした。西湖、川口をの湖面を眺めたら、トンネルを抜けて PC8。このトンネルはとても長いので十分に注意してください。歩道は、自転車通行可になって

います。(歩道は徐行してね!!!)

PC8 - GOAL

PCを出ると町はずれまで下りです。交通量も多いので、注意。砂原橋東を底に右折して登りになり、R138を経て山中湖です。(直進忍野経由を試走しましたが、それにより、忍野は不適として修正しました。)

この後は道志道をひた走りゴールを目指しますが、今回は、集中が続かず数回の休憩をいれました。(齡かな～)

青山交差点で道志道は終わりますが、向原まではアップダウンがあるので、気は抜けません。梶野交差点の少し手前。関から長竹三叉路は車の渋滞が常態化しています。やがて市街地に入りゴールです。